

附属幼稚園だより 第9号

令和4年11月30日発行 文責:室野亜津子

「したい 知りたい やってみよう」
がいっぱいの幼稚園

附属幼稚園の避難訓練に消防車が来てくれました

本園では、子どもたちの命を守るために、年に4回避難訓練をしています。火災を2回、不審者と地震による保護者引き渡しを各1回です。火災の訓練は今年度2回目だったので、子どもたちには予告なしで実施しました。

普段通りに、それぞれ好きな場所で遊んでいるところに、非常ベルが鳴りました。「職員室が火事です。先生の言うことをよく聞いて、「おはしも」の約束を守って、園庭に避難しましょう。避難開始。」の放送を聞いて、みんな雲梯の前に集合できました。先生たちは、取り残された子どもがいないか、トイレや忍者の森など確認しながら避難しました。避難開始から1分50秒で全学級の人数確認が終わりました。



その後、1年目の消防士さんの早着替えを見せていただきました。



1分かからずに着替えることができました。さすがです。

職員の消火器訓練もできました。

いざというときに、頭で考えなくても体が勝手に動くように、毎年訓練は大事にしないとイケません。

子どもたちは、消防車を見たり、ホースを実際に触らせてもらったりして、いつもと違う体験ができました。



あいさつがとても良くなりました

育友会全体会で、あいさつのお話をしてから、あいさつがとても良くなりました。やっぱり保護者の力は大きい。早速、実行してくださってありがとうございました。先日自由保育参観で、未就園児が遊びに来たときも、年少組さんが「こんにちは。お名前は何ていうの?」と自分から声をかけていました。

12月行事予定

- 1 (木) 幼小交流 (年長児)
- 5 (月) 大学生による表現活動 (各学級ひとときの時間)
- 7 (水) ほしの子まつり
- 9 (金) 附属小長縄大会見学 (年長児)
- 15 (木) 大学生によるクリスマスコンサート
- 16 (金) 弁当終了日
- 19 (月) クリスマスお楽しみ会
- 23 (金) 冬休み前の会

1 (木) 6 (火) 13 (火) リカレント研修

※リカレント研修とは

附属幼稚園の使命の一つに教員研修があります。現役の先生方の学び直しのお手伝いをしています。公私立の幼稚園・保育所・こども園から希望された先生が、本園で保育を観察したり、実際に保育をしたりした後に、園長と振り返りをして「主体性を育てる保育」について理解を深めます。

12月は7名の先生方が来園されます。

秋を満喫

幼稚園にもきれいな色の葉っぱがたくさん落ちています。子どもと一緒に遊んでいたら、ある子どもが足で落ち葉を寄せ始めました。そこでの教師の役割は「落ち葉を集めたい。」という子どもの思いをくみ取り、次の一手を打つことです。私は、子ども用の熊手を持って来て、「これならたくさん集められるよ。」と、使ってみせました。足で集めていた子どもも、周りにいた子どもも、おもしろがって熊手で落ち葉を集めました。落ち葉の山ができました。次は、そこにジャンプ。ふかふかで、今しか味わえない感触です。

子どもにとっては、何でも遊びです。遊びの中で、さまざまな感覚を味わったり、道具を使う経験をしたり、季節の移り変わりを感じたりして、豊かな経験を積んでいきます。

大人の私も、子どもと遊んでいると季節を満喫することができ、「幸せ」と感じます。

